

小坂団地発・防災施設見学バスツアー (8月2日・日曜) 旅程案

牛久市から栃木県防災館までは約1時間40分～2時間、
防災館→大谷資料館は約20～25分が一般的な移動時間です。

08:00 小坂団地 出発

- 参加者集合・点呼
- バス乗車
- 8月の暑さを考慮し、早めの出発が安全

08:35 友部 SA でトイレ休憩 (10分)

- 乗客の体調管理
- バスの換気
- 水分補給

08:45 友部 SA 出発

常磐自動車道→北関東自動車道 (栃木茨城区間)

09:50～09:55 栃木県防災館 到着

- 10:00 開始のツアーにちょうど良い到着
- 受付・トイレ・荷物整理の時間を確保

10:00～11:30 栃木県防災館 体験ツアー (90分)

- 地震体験
- 暗闇・煙避難体験
- 消火体験
- 風水害シミュレーション
- 防災シアター
- ※団体25名は問題なく受け入れ可能な人数

11:30～11:40 バス乗車・移動開始

11:40～12:00 大谷資料館へ移動 (約20分)

12:00～13:00 昼食 (大谷資料館周辺)

- 大谷資料館周辺は団体受け入れ可能な飲食店が多い
- 予約すればスムーズ
- 夏でも館内は涼しい (地下坑内は10℃前後)
- ※希望があれば、団体向け昼食候補リストも作成できます。

13:00～14:30 大谷資料館 見学 (90分)

- 地下採石場の巨大空間
- 防災館とは違う「地質・歴史」の学び
- 写真スポット多数
- 夏でも涼しく熱中症対策としても良い

14:30 大谷資料館 出発

15:15 佐野 SA でトイレ休憩（15 分）

- 休憩・買い物
- バスの換気
- 乗客の体調確認

15:30 佐野 SA 出発

東北自動車道➡圏央道

16:30 小坂団地 到着・解散

- 渋滞がなければこの時間
- 余裕を持ったスケジュール

旅程のポイント（フィージビリティの根拠）

✓ 10:00 の防災館ツアーに確実に間に合う

08:00 出発 → 09:50 到着は現実的で安全。

✓ トイレ休憩を往復で確保

高齢者参加を考慮し、1 時間～1.5 時間ごとに休憩。

✓ 昼食時間を十分に確保

12:00～13:00 で無理のない設定。

✓ 夏の暑さ対策

大谷資料館は地下で涼しく、熱中症リスクが低い。

✓ 帰着時間が遅すぎない

16:30 帰着は高齢者にも負担が少ない。

最終旅程（まとめ）

時刻	内容
08:00	小坂団地 出発
08:35	友部 SA 休憩
09:50	栃木県防災館 到着
10:00～11:30	防災館ツアー
11:40	大谷資料館へ移動
12:00～13:00	昼食
13:00～14:30	大谷資料館 見学
14:30	帰路へ
15:15	佐野 SA 休憩
16:30	小坂団地 到着